

## 平成 19 年度 水循環再生モデル事業の概要

## 1 水循環再生モデル事業の実施

水循環の再生につながる環境技術の実証モデル事業を実施するとともに、地域協議会が今後取り組む地域のニーズと特性にあった先導的な取組をモデル事業として実施しました。

## (1) 環境技術実証モデル事業

水田の冬季湛水（安城市内、協力：明治用水土地改良区）

## 【調査内容】

- ・ 水量の変化に関する調査
  - ・・・現地測定では約 2 割が蒸発散し、残りの約 8 割が地下水かん養に寄与したものと考えられる。水田周辺でのしみ出しは確認できなかった。
- ・ 水質の変化に関する調査
  - ・・・藻類による生物浄化により、湛水した水はきれいになった。
- ・ 生物調査
  - ・・・カエルや水生昆虫が集まり、越冬する姿もみられた。

## (2) 地域活動モデル事業

○ おと川水源の森づくり

岡崎市を中心とした乙川流域水源林の森林整備・保全促進のための人材育成と間伐などによる森林整備活動を実施した。

実施団体：おかざき自然体験の森  
・きこりの会

「森の駅きこり塾」（6日間）

人材育成及びリーダー養成のための講座

10月14日、27日

11月 4日、24日

12月 2日、16日

「水源の森間伐実践」（3日間）

人工林の間伐作業の実施

1月13日、2月23日、3月2日



「森の駅きこり塾」の様子